

保護者の皆様へ

生徒の学びを止めないための教材について

日頃より本校の教育活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。

コロナウィルス感染拡大防止のため、臨時休業が5月まで延長されることとなりました。休業中の学習については学年ごとに課題が提示されておりますが、日本全国で「生徒の学びを止めないために」多くの教材がインターネット上で公開されています。そのいくつかを紹介いたします。なお、使用に関しては必ずご家庭で判断し、ご家庭の責任で利用してください。

東京ベーシックドリル 【東京都教育委員会】	小学校第1学年から中学校第1学年までの国語・算数・数学、小学校第3、4学年の社会・理科、中学校第1学年の英語の基礎的な学習内容を身に付けるためのドリルがプリント教材と電子版があります。	
スタディギア for EIKEN 【日本英語検定協会】	英検公式学習サービスが4月30日まで無料です。英検2級～5級に対応しています。	
よみきかせ昔話 (YouTube) 【ホリプロ】	様々な芸能人が、昔話のよみきかせを行っています。その声のやさしさに癒しを感じる人もいることでしょう。	
整理と対策学習アプリ 【明治図書】	家庭のパソコンやスマートフォンなどで、手軽に知識事項を一問一答形式で学習できます。学校を介さず、生徒が家庭で学習できるアプリです。 (このアプリはインストールする必要はありません)	
NHK for School 【NHK】	Eテレで放送している約2000本の教育番組と、それに関連する約7000本の動画クリップを、いつでも、どこでも見ることができます。	
子供の学び応援サイト (リンク集) 【文部科学省】	臨時休業期間中における学習支援コンテンツポータルサイトです。音楽・美術・体育・技術・家庭についても情報が記載されています。	
学びを止めない未来の教室 (リンク集) 【経済産業省】	経済産業省「未来の教室」プロジェクトでは、実証事業と一緒に汗をかいているEdTech事業者さんのみならず、日本の様々なEdTech事業者さんが動き始めた素敵な取り組みをご紹介します。一人でも多くの生徒さんたちに学びの機会を届けたいと思います。(HPより)	
LINE	「新型コロナウイルス休校サポート LINE みらい財団」を開設し、そのアカウント上で、国語・数学・理科・社会の学習動画を無償で提供し、中・高校生の自宅学習を支援します。	

YouTube	多くの授業動画が配信されているので、これを活用することで、授業内容を理解することができます。自分が知りたいところを何度も視聴できるのが利点です。
オンライン授業	zoom や FaceTime といったアプリを使うことで、双方向のやりとりができます。文部科学大臣も、受験生の授業時間数確保のためオンライン授業を授業時数に認める措置の検討が必要であることを表明しています。現在のところ、練馬区では実施されていません。

以上のようなコンテンツがインターネット上で次々に立ち上がっています。ぜひご活用ください。

また、お子様の生活リズムについては、起床・就寝・その他の活動が規則的になるように、一日の予定をご相談の上、決めていただき、就寝前にその振り返りをさせるとよいと思います。生活リズムが崩れると、行動面で様々な障害が起きてきます。ぜひ予定の作成を行ってください。よろしく願いいたします。